

事務事業名		遠山簡易水道事業			会計	簡易水道					
課等名		水道課			事業種別	政策		開始	18	終了	24
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり							
		施策	45	居住基盤の向上							
目的	対象(誰・何を)	上村、南信濃の市営水道施設を使用しているお客様(市民)			対象指標	指標名及び単位				24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	上村、南信濃の遠隔監視施設整備及びクリプト対策整備を行い、水道水の安全、安定供給を図る				給水区域内人口(人)				2149	
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	事業進捗率(%) = 事業費(累積) / 総事業費			100						
	定性目標										
	種別										
事業概要	<p>上村、南信濃地区内の18の既存簡易水道等を1つに統合を図り、クリプト対策のろ過施設整備及び水道施設非常通報施設の整備等。水道事業認可は、上村、南信濃の既存水道施設を「遠山簡易水道」として統合し、19年度末に認可申請。</p> <p>全体計画                  ・事業期間 平成18年度～24年度 ・計画給水人口 上村670人、南信濃1,830人、合計2,500人 ・計画1日最大給水量1,265m3/日</p> <p>整備内容                  ・遠隔監視システム ・電気計装設備整備 ・クリプト対策事業</p>										
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	1 クリプト対策施設整備 十原浄水場築造工事 1式 能力Q=8m3/日 2 機械・電気計装設備工事 1式				事業進捗率(単年度事業費/総事業費) 単位 %				7		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		23,440	20,397	20,000	0	国庫補助率 簡易水道再編推進事業:1/4 国庫補助残 簡易水道事業債(充当率100%) その他 加入者負担金ほか					
国庫支出金		4,900	3,654	3,654							
県支出金											
起債		14,600	10,600	10,600							
その他			284	284							
一般財源		3,940	5,859	5,462							
人件費計(千円)②		1,716		1,716							
正規職員所要時間		480		480							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		25,156	20,397	21,716	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り	事業の推進により、安全な水道水を供給できるようになった。さらに、遠方監視ができる施設が増となったため、駐在職員の負担が軽減できた。										
改革改善の考え方	①問題点	有事の際に対応する職員が少なく、また、熟練した水道技術者の減少により危機管理体制の強化が課題である。									
	②改革提案	水道職員の適正な経験年数の確保。									